

日本共産党 江東区議団
 ☎03-3647-3651 FAX03-3640-5222
 ホームページ http://www.jcp-kotokugidan.gr.jp

江東区議団 ニュース

NEWS 2024年1月号 区議団HP



謹賀新年

新年、明けましておめでとうございます。
 物価高騰から暮らし・営業を守るとともに汚職不正のない区政の実現に全力でがんばります。
 日本共産党江東区議団



不正許さず、命と暮らしを守る区政を

第4回区議会定例会が、11月29日～12月20日までの会期で開かれ、29日の本会議では、日本共産党区議団を代表して、大つきかおり議員が代表質問を行いました。

木村前区長への退職金は不支給に

大つき議員は、木村前区長が、4月の区長選で、ク



大つきかおり議員

リーンな区政を掲げていたにもかかわらず、自ら公正であるべき選挙を歪め、区民の信頼を裏切ったことを改めて批判。9月の本会議答弁も虚偽である疑いが強く、区民や議会を欺く不誠実な対応だとして、木村前区長への退職金を支給しないよう求めました。

さらに柿沢議員による選挙買収疑

暮らしの支援策の実施を

大つき議員は、危機的状況にある区民の暮らしを支えるため、来年度予算の編成にあたっては、1862億円にものぼる基金を活用し、子育て支援の拡充、教育費の負担軽減、高齢者や低所得世帯への経

感をはじめ、自民党による汚職、不正で区政に対する区民の信頼は失われていると指摘。区民の信頼を取り戻すために、議会だけではなく行政側も政治倫理条例を制定することを求めました。

また緊急支援策として国の住民税非課税世帯への追加の給付金については、区独自に住民税均等割のみ世帯にも対象を広げ、ただちに補正予算を編成し、速やかな支給を行うことを求めました。

さらに、年末に向けて倒産・廃業という事態を防ぐため、新たな借換融資の創設や利子補助の拡充、全事業者を対象とした、電気・ガス・ガソリン代などの物価高騰分に対する支援を行うよう求めました。



(2面に続く)

能登半島地震・被災者支援に全力

区議団は1月9日、大久保朋果区長に対し「2024年能登半島地震における被災地・被災



1月9日被災者支援を区長に申し入れる区議団

者支援に関する申し入れを行いました。江東区として現地の要望に、迅速に対応することを求めるもので①不足している救援物資の支援②健康問題に対応する医療・介護スタッフの派遣③被災自治体への職員派遣④被災者受け入れのための区営住宅等の確保などです。

対応した大塚副区長は「石川県に支援の連絡を



1月11日東陽町西友店前で救援募金活動

みなさんと力合わせ 実現しました

- ◆子育て支援
 - 子ども医療費無料化を18歳まで拡充
 - 公立小中学校並びに特別支援学校の学校給食費無償化
 - 第2子以降の保育料の無償化
 - 保育料7%引き下げ(令和6年4月から)
- ◆中小企業支援
 - 運送業者への燃料費補助の再支給とタクシー事業者への対象拡大
 - 自転車ヘルメット購入助成の取り扱い店舗の拡大
- ◆高齢者・障がい者福祉
 - 高齢者・障がい者福祉施設への運営費補助
 - 辰巳団地内へ特養ホーム増設(令和10年度開設予定)
- ◆防災対策
 - 地震ブレイカー設置助成
 - 水害時一時避難施設となる、UR住宅などへの防災備蓄物資の支給
- ◆ジェンダー平等
 - LGBT等当事者への対面相談実施
 - パートナーシップ制度実施に向けたパブリックコメントの実施

（1面大つき議員の続き）
人口増加に見合った
職員の増員を

現在、江東区の職員の半分近くは非正規の会計年度任用職員です。区の重要な業務を担っているにもかかわらず、任期は最長1年、



契約回数の上限も定められ、経験を積み重ねても昇給制度も勤勉手当もないと指摘。処遇改善を図るよう求めました。

また保育園やきつずクラブの運営を委託している事業者が、必要な職員を配置していないにもかかわらず、補助金を不正に受給する事件が相次いでいる問題を質問。民間委託の結果、低い賃金で人が集まらず、結局は区民サービスの低下を招いているのではないかと指摘。

不安定雇用を増やす民間委託は中止し、人口増に見合った正規職員を増員すること。また、公共サービス

の質の確保と労働者の処遇改善を目的とする公契約条例の制定を求めました。
ジェンダー平等社会の実現を

大つき議員は、ジェンダー平等の実現とも結びながら、「子どもを産む・産まない」「いつ何人産むか」を女性が自分で決めることができ、性と生殖に関する健康や、それについての情報を得ることができる権利リプロダクティブ・ヘルス/ライツの取り組みが重要と指摘。
まずは、この概念の普及が重要ではないかとして区の見解をたどりました。

リプロダクティブヘルス/ライツ
その上で、今年7月に、不同意性交等罪含む改正刑法が施行されたことを受け、望まぬ妊娠や性被害を生まないためにも、「性的同意」について、徹底した教育・啓発を行うこと。望まぬ妊娠をした方への支援を行うための相談窓口の設置、緊急避妊薬、中絶薬などの医療費やカウンセリング費用などへの経済的支援を行うよう求めました。
さらに、来年4月1日か

ら施行される「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に基づき、江東区でも基本計画を策定し、支援調整会議を設置するなど、具体的な取り組みを進めることを求めました。
始業時間前の子ども居場所確保を

大つき議員は、教員不足は依然深刻で、教員の負担軽減は急務だと指摘。区として、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、私費会計を担う職員、クラブ活動の外部指導員を増員するよう求めました。
また、不登校対策では、



委員会論戦 第4回 定例会

住民の願いまっすぐ届け



西部ただし 議員

羽田新ルートは、羽田空港の新しいルートで、羽田空港の機能強化を理由に、空港を離着陸する飛行機の経路を、従来の海上ルートから、人口密集地帯である都心の上空を低空で飛ぶ「羽田新ルート」へ、住民の反対をおしきり強行しました。

羽田新ルートの撤回を 飛行機の騒音被害と落下物の危険

その結果、江東区の空を低空飛行する機体の騒音に「会話に支障をきたす」などの声があがっています。また、機体の部品欠落は年間1000個を超え、落下物による人身事故も懸念されています。
西部議員は、騒音影響のアンケート調査実施と住民の生活環境を脅かす羽田新ルートの撤回を国に求めるよう迫りました。
区はいずれも「その考えはない」と答弁しました。



荒川堤防の耐震化を急げ 河川敷から葛西橋への坂路200メートルが未耐震



正保みきお 議員

江東区は、「浸水対応型まちづくりビジョン」を策定し、大規模開発や大規模団地等の建てかえ時にビルとビルをデッキでつなぎ、一時的な避難スペースを設ける等の「高台まちづくり」を進めようとしています。
正保議員は、浸水を前提としたまちづくりでなく、洪水・高潮氾濫から住民の

生命、財産を守る荒川堤防の強度化、耐震化の促進を要求。区は、正保議員の指摘を受け、江東区管内の荒川堤防の整備状況について国交省荒川下流河川事務所を確認。その結果、「河川敷道路から葛西橋へ接続する坂路（200メートル）の耐震化が完了していない」「地震時の液状化による地盤沈下で堤防の高さが約60cm不足する可能性がある」と判明。
正保議員は、「堤防が決壊したら大変な事態になる」と指摘。早期の耐震化



河川敷道路から葛西橋へ接続する坂路周辺が未耐震のまま

と堤防状況の住民周知を求めました。
区は、「国に対し液状化対策を行うよう強く申し入れられる」「ホームページ等で区民への周知徹底を図りたい」と答弁しました。

パートナーシップ制度 先送りするな！

江東区は、12月12日に開催された企画総務委員会、令和6年4月実施予定としていた「江東区版パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」について、「令和6年度、新体制において改正条例案の提案時期等について検討」と、突然、実施時期を先送りすることを報告しました。
江東区は昨年8月、江東区男女共同参画審議会

に、「多様性を認め合う社会の実現」を目的に、江東区版のパートナーシップ制度について諮問。LGBT等の当事者団体からも意見を聞き、10月の議会に制度の概要を報告。11月にパブリックコメントを実施しました。
当初の予定では、制度の裏付けとなる男女共同参画条例の改正を令和6年の第一回定例会に提

案し、4月から制度を実施するとしていました。「多様性を認め合う社会の実現」は区の長期基本計画に基づくもので、区長交代による先送りは許されません。当初の計画通り実施すべきです。



きつずクラブの保留児解消を！



赤羽目たみお 議員

現在、きつずクラブB登録（学童保育）に申し込んでも入れない「保留児」が112名（12クラブ）生じており、対策の強化が求められています。
江東区は、文教委員会に放課後子どもプラン（後期）の素案を示し、保留児対策として、

共産党提案「UR住宅の家賃減免を求める」意見書

本区には、UR賃貸住宅が1万6000戸以上整備されています。年金削減や物価高騰の中で居住者の多くは家賃負担に苦しんでいることから、共産党区議団は、「家賃の減免」規定を現在の入居者に一早く適用するとともに、都市再生機構法を改正し、民間と同等の市場家賃を見直すこと。さらに、畳表・ふすま紙の入れ替え等、「修繕区分の見直し」を図るなど、住民負担の軽減を国に求める意見書を今定例会に提案。
しかし、自参無、公明、維新が「低所得者への減免措置等がある」「修繕の負担は軽減されている」と述べ、賛成しませんでした。

介護利用料の負担増中止を求める 介護保険改悪は撤回を



すがや俊一 議員

医療・介護・高齢者支援特別委員会には、江東区社会保険推進協議会から区に対し、来年度の介護保険料を引き下げる。また国に対しては、介護利用料2割負担の対象拡大と老人保険料引き下げの計画を進めています。
今議会には、区立ちどろり幼稚園（古石場1丁目）を廃園とする条例が提案されました。
共産党区議団は、ちどろり幼稚園は「在園児が16名おり集団教育が行える」「富岡出張所管内に区立幼稚園がなく」「ニーズが高い3歳児保育を実施し区民要求に応え、幼児教育の充実に力を入れるべき」と主張し反対しました。
自民・参政・無所属クラブ、新時代の会、公明、維新の会が廃園に賛成しまし

一方、老人保健施設の多床室の有料化（全額自己負担）が強行されれば、本区でも7000人の利用者が大幅負担増となり、許されません。
また、区は来年度の保険料について、「値上げは避けられない」としています。
共産党区議団は、物価高騰で苦しむ区民の声を取り上げるとともに、前回の保険料改定では、12区が値上げ中止または引き下げたこと。40億円余の介護給付費準備基金を活用し、保険料の引き下げを強く求めています。

区立ちどろり幼稚園の廃園を強行

江東区は、令和4年3月に改訂した区立幼稚園のあり方に関する方針に沿って区立幼稚園の廃園を進めています。
今議会には、区立ちどろり幼稚園（古石場1丁目）を廃園とする条例が提案されました。
共産党区議団は、ちどろり幼稚園は「在園児が16名おり集団教育が行える」「富岡出張所管内に区立幼稚園がなく」「ニーズが高い3歳児保育を実施し区民要求に応え、幼児教育の充実に力を入れるべき」と主張し反対しました。
自民・参政・無所属クラブ、新時代の会、公明、維新の会が廃園に賛成しまし

第4回定例会の主な議案に対する各会派等の態度

議案	共産5人	自参無(※)15人	新時代(※)9人	公明9人	維新3人	市民1人
令和6年度補正予算(住民税非課税世帯に物価高騰支援金を支給)	○	○	○	○	○	○
保育料の7%引き下げ	○	○	○	○	○	○
区立ちどろり幼稚園の廃止	×	○	○	○	○	×
出産する国保加入者の保険料減額	○	○	○	○	○	○
江東区職員等の給与引き上げ	○	○	○	○	×	○

※自参無…自民党、参政党、無所属の議員が所属する会派
※新時代…立憲民主党、国民民主党、都民ファースト、あたらしい党、無所属の議員が所属する会派

高すぎる保険料に悲鳴

負担軽減を!!



12月28日区長に申し入れ

国民健康保険

共産党区議団は12月28日、国保料の引き下げなどを求めて大久保朋果区長に申し入れを行いました。来年度の区の一人当たりの国保料が、試算で9062円値上げの19万8080円になる大幅値上げです。現在、年収400万円・

子2人の4人世帯保険料は、年46万円を超え、中小企業の「協会けんぽ」の2倍です。また、国保制度特有の世帯人数に掛かる1人当たりの均等割保険料は、7万6300円で高すぎる国保料の要因になっています。共産党区議団

は、区長に対し、一般財源9億円を投入し、値上げを中止すること。また、国に対し、国庫負担金引き上げで均等割保険料の廃止とともに、都財政の支出を求めよう要請しました。

後期高齢者医療

後期高齢者医療保険料も今年4月に改定です。都の後期高齢者医療広域連合の試算では、区市町村が一般財源による軽減策を行った場合でも、一人当たり8932円値上げで、一人平均の保険料は11万3774円にのぼります。物価高騰の最中、加入者の約7割が低所得層でありこれ以上の負担増は許されません。日本共産党は、国や都の財政支出で保険料引き下げを求めています。

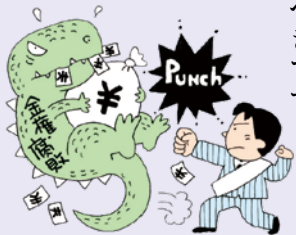
東京地検

柿沢衆議院議員を選挙買収容疑で逮捕

東京地検特捜部は12月28日、公職選挙法違反(買収など)の疑いで、元自民党法務副大臣の衆院議員、柿沢未途容疑者と秘書4人を逮捕しました。柿沢氏は、辞職した木村弥生前区長を区長選で支援してもらったために、自民党の区議会議員などに現金を配って買収した

とされています。柿沢氏や現金をもらった区議会議員は、区長選と同時に行われた区議選の「陣中見舞いだつた」と主張していますが、過去には陣中見舞いと主張した議員も有罪となっています。公正であるべき選挙を

柿沢氏と柿沢氏から現金を受け取っていた区議会議員は、自ら罪を認め、直ちに議員を辞職すべきです。



議会日程(予定)

- 2/13(火) 請願陳情締切日
- 21(水)・22(木) 13:本会議
- 27(火) 2023年度予算審査特別委員会
- 29(木)~3/6(水) 2024年度予算審査特別委員会
- 3/ 7(木) 10:企画総務委員会 14:区民環境委員会
- 8(金) 10:厚生委員会
- 11(月) 10:建設委員会 13:文教委員会
- 14(木) 13:本会議
- 15(金) 10:防災・まちづくり特別委員会
- 18(月) 10:交通対策・地下鉄8号線特別委員会
- 21(木) 10:清掃港湾・臨海部特別委員会
- 25(月) 10:医療・介護・高齢者支援特別委員会
- 28(木) 13:本会議

区は、「保育施設における保育活動中の児童虐待に関するアンケート結果」に誤りがあったとして修正しました。

(質問) 1年以内に保育活動中虐待又は虐待の疑いのある行為を目撃又は行ったことがあるか
(回答) 誤「ある 3990人 (87.6%)」「ない 207人 (4.5%)」
正「ある 207人 (4.5%)」「ない 3990人 (87.6%)」

区内17ヶ所目の特養ホーム開設へ 待機者1246人さらなる増設を

区は、第4回定例会で区内17ヶ所目となる特別養護老人ホーム等の増設計画を示しました。

設置場所は、下段の地図の通りで、都営辰巳1丁目団地の建替による整備です。施設概要は、特養ホームが120名、ショートステイ12名、介護専用型ケアハウス30名、都市型軽費老人ホーム20名とともに、地域交流スペースも併設されるもので、2026年着工・28年度開設の予定です。現在、区の特養ホームの待機者は1246人

で、1年以上待たなければ入所できず、これが整備されても特養ホーム不足が深刻です。都有地をはじめ、三大中跡地活用などさらなる増設を求めます。



どんなことでもお気軽にご相談ください

生活相談ご案内
お気軽にご相談を

あいっえお順

赤羽目 たみお
区議会議員
江東区石島9-15
☎5665-1115
第2・4水曜・午後6時半

大つき かおり
区議会議員
江東区枝川1-16-113
☎3645-1276
第4木曜・午後6時半

正保 みきお
区議会議員
江東区北砂4-24-1
☎3640-4376
第3木曜・午後6時

すがや 俊一
区議会議員
江東区大島8-2-110
☎3683-0745
第4火曜・午後6時

西部 ただし
区議会議員
江東区東砂7-10-124
☎5683-1818
第3金曜・午後7時